

参加確認書

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所（以下「国立登山研修所」という。）は、登山の健全な発展を図るため、登山指導者養成のための研修を行うことを目的として設置されています。

「令和6年度山岳遭難救助研修会」では、山岳遭難救助活動を行う組織の指導的立場にある人を対象として、遭難救助に関する知識と技術、救助活動の構成法及びその指導法について研修を行い、現場での即応力及び指導者としての資質の向上を目指します。

実技研修は自然の中で実施する研修であり、国立登山研修所周辺の山域や岩場での研修が中心となります。あらためて、研修は危険を内包した自然の中で行われることを十分に認識した上でご参加ください。

国立登山研修所及び実技講師は、安全管理上の指導もしますので、その指示を踏まえ安全に研修会が運営されるよう御協力ください。

国立登山研修所としては、研修会における安全対策には万全を期してまいりますが、研修は自然の中で行う活動であるため、それでも万が一、事故が発生した場合には応急処置を施し、必要に応じて、最寄りの病院へ搬送いたします。その際、国立登山研修所職員が随行または病院に待機するとともに、御本人の緊急連絡先に連絡いたします。

また、傷害保険につきましては国立登山研修所が紹介します。（傷害保険については、公務災害が適用される方は御加入いただかなくても結構です。）

上記のいくつかの留意事項を御確認いただいた上で、下記に自署いただき、他の必要書類と併せて提出願います。

令和 年 月 日

氏 名

現住所